

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 豊頃町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数: 小学校2校・児童数12名、中学校1校・生徒数17名

○ 実技に関する調査の状況

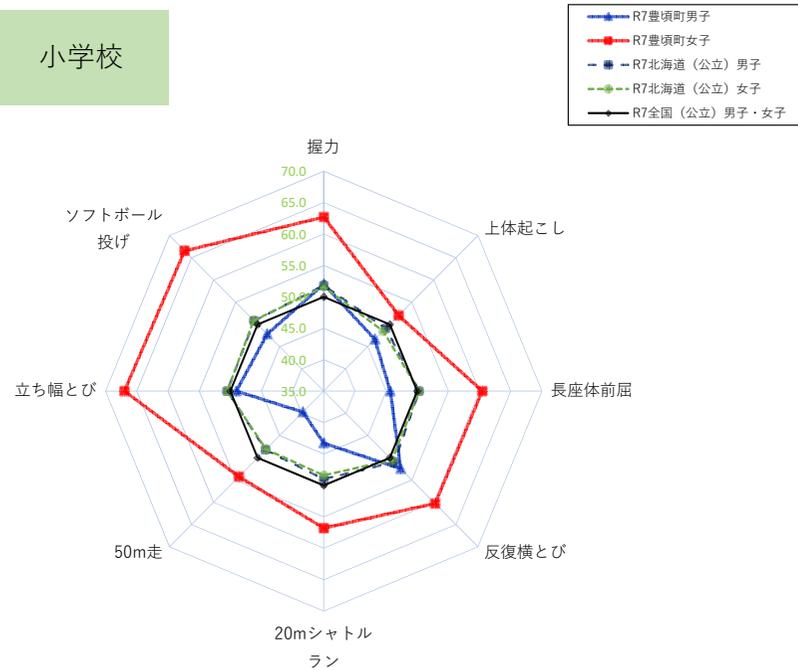
・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7豊頃町男子	16.75	17.38	30.00	43.00	33.63	10.60	148.50	19.25	48.63
R7豊頃町女子	20.50	19.50	47.75	46.50	47.75	9.35	183.50	21.00	66.75
R7北海道(公立)男子	16.68	18.90	34.13	41.71	45.85	9.66	152.08	21.72	53.00
R7北海道(公立)女子	16.24	17.54	38.38	39.11	34.35	9.96	143.65	13.56	53.55
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

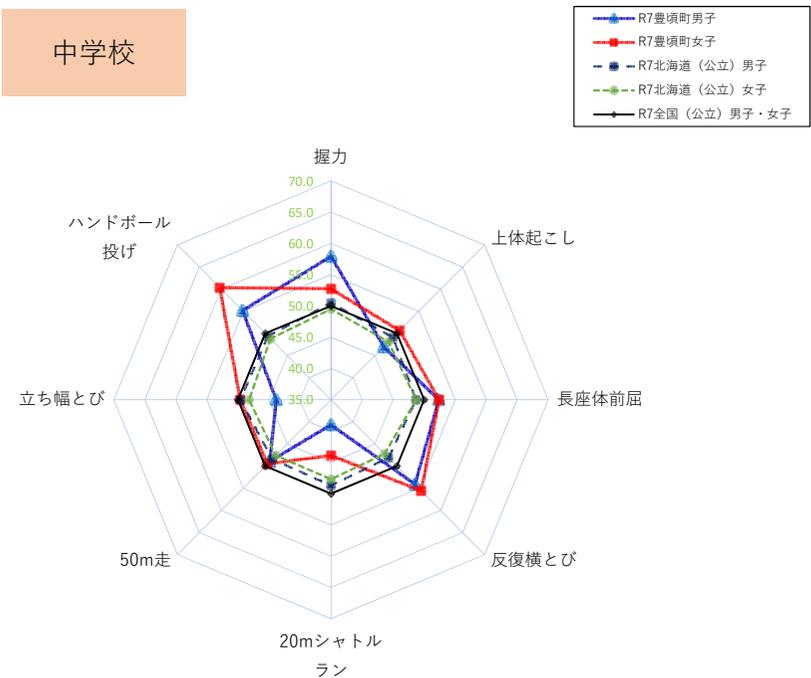
中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7豊頃町男子	34.80	24.20	47.80	55.50	50.80	8.10	177.40	24.00	46.50
R7豊頃町女子	24.45	22.09	49.64	50.10	38.60	9.02	165.40	16.91	52.89
R7北海道(公立)男子	29.32	25.54	43.64	49.85	75.47	8.15	196.24	20.38	40.88
R7北海道(公立)女子	22.89	20.53	45.54	43.55	46.10	9.19	161.40	11.92	44.70
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国(公立)女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

小学校



中学校

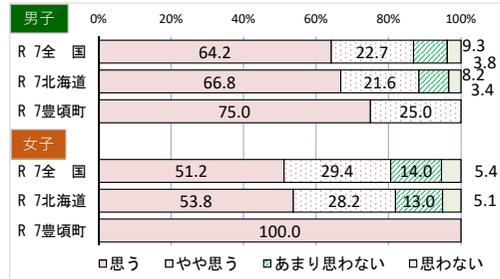


## ○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

### 小学校

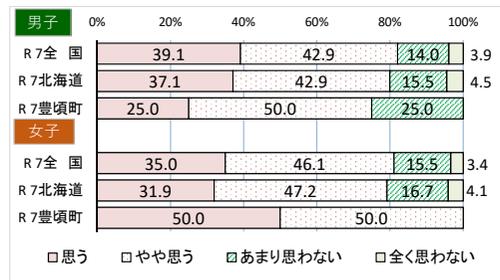
#### 【児童質問調査】

・中学校で授業以外でも自主的に運動したい



#### 【児童質問調査】

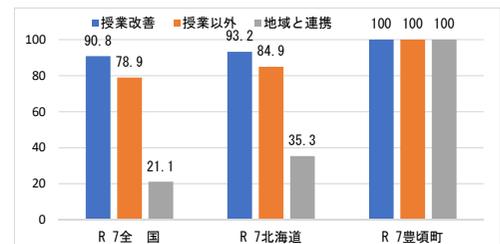
・保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気を付けた生活を送れていると思いますか



#### 【学校質問調査】

### 小学校

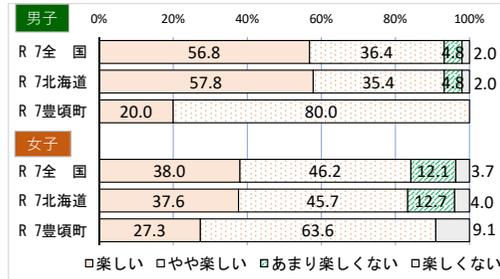
・児童が主体的に体力向上に取り組むために、どのような取組を行っていますか



### 中学校

#### 【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しいですか



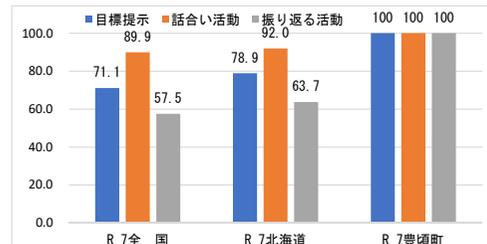
#### 【生徒質問調査】

・中学校を卒業した後も、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間をもちたいと思いますか



### 中学校

・保健体育の授業にいつも取り入れている



## ■ 調査結果の分析

### 小学校

#### 【成果】

・小学校においては、児童が主体的に体力向上に取り組むために「授業改善」、「授業以外の取組」、「地域と連携した取組」を行ったことにより、女子の体力合計点が全国及び全道を上回ったとともに、「中学校で授業以外でも自主的に運動したい」と回答している児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・全国及び全道と比較して、「体育の授業では、進んで学習に参加している」と回答している児童の割合が高いものの、健康三原則（運動、栄養、休養及び睡眠）の大切さを計画的に周知することが不十分であるため、「保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気を付けた生活を送れていると思う」と回答している男子児童の割合が全国及び全道を下回ったと考えられる。

### 中学校

#### 【成果】

・中学校において、保健体育の授業に「目標提示」、「話し合い活動」、「振り返る活動」をいつも取り入れることにより、男女の体力合計点が全国及び全道を上回ったとともに、「保健体育の授業は楽しい」と肯定的に回答している生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・全国及び全道と比較して、「保健体育の授業では、進んで学習に参加している」と肯定的に回答している生徒の割合が高いものの、健康三原則（運動、栄養、休養及び睡眠）の大切さを計画的に周知することが不十分であるため、「中学校を卒業した後も、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間をもちたいと思う」と回答している生徒の割合が、全国及び全道を下回ったと考えられる。

## ■ 豊頃町の体力向上に向けた改善方策

- ・学校：優れた能力を一層高めつつ、バランスの良い体の動きを目指し、ICTの活用を含む授業研究や諸活動の充実にも努める。
- ・家庭：基本的な生活習慣の基盤となる「食習慣」を大切にするとともに、スクリーンタイムに関する家庭内のルールづくりや、家族で健康づくりに取り組むために、日常生活に運動を取り入れる。
- ・地域：スポーツ少年団や町内会行事等において、年齢を問わず楽しめる軽運動（ニュースポーツなど）を取り入れるなど、子どもたちがスポーツに親しめる環境づくりを進める。